

PROLOGUE TO FREEDOM SEMINAR



パソコン一台で2億7000万円
20代で自由を手に入れた元皿洗いの軌跡

こんにちは、だいぼんです。

それでは『PROLOGUE TO FREEDOM SEMINAR』始めていきたいと思います。

このセミナーで解説するのは、インターネットビジネスを通じて、個人が会社に雇われなくても圧倒的に自由で豊かな人生・生活というのを手に入れる、そのための具体的な方法です。

具体的な内容に入って行く前に簡単に僕の自己紹介をさせてください。

だいぼん自己紹介

- 1985年生まれ
- アフィリエイト(個人)、
マーケティングコンサルタント(法人)
- メルマガ14万部
- 社員数はずっとゼロ



僕はインターネット上ではだいぼんという名前で活動しています。
ハンモックでぶらぶら揺れているという男です。1985年生まれ、鳥取県出身です。
職業はアフィリエイト、そしてマーケティングコンサルタントを主にやっています。
アフィリエイトという言葉がよくわからなければ気にしなくても大丈夫です。
後ほど解説します。

あと僕はメールマガジンも発行しています。
現在14万部くらいの部数があります。
どんな情報を配信しているかという、インターネットビジネスを通じて個人が稼ぐ力を
手に入れ、自由な人生を手に入れるための考え方や方法論というのを解説しています。

僕は現在法人化しているわけですが、節税のために便宜上作った会社ですので、実質は社員なども雇っていないのでずっと一人でやっています。
ほとんど個人のようなものです。

では実際に僕がインターネットビジネスでどれくらいの金額、収益をあげることができているかということなのですが、こちらを僕が24の時に起業してから5年間の決算報告書を取り出して計算してみました。



そうしたらなんと2億7000万以上の収益をあげることが出来ました。これはほとんど僕一人の活動でもたらされた収益です。

たまに本当に極稀ではありますが、姉などにアルバイト的な感覚で手伝ってもらったこともありましたが、ほとんど影響が無いレベルなので実際は一人で稼いだと言ってもいいのではないかと考えています。

例えば、僕がよく使っているアフィリエイトの業者の一つに **infotop** というところがあるのですが、こちらの **infotop** はアフィリエイトの売上の多い人のランキングで毎月あるいは毎年公開しています。

僕はそのランキングでだいたいいつもトップ 10 くらいの間には入っています。2014 年は販売本数で年間 1 位を取ることができました。以下のように発表されています。



また、こちら（下図）が実際の **infotop** の業者の管理画面になるのですが、こちらを見ますと累計売上のところで総売上 1 億 4883 万 569 円というのが発生しているのが見てわかると思います。



他にも僕は色々と業者を使っていますので、あくまでいくつかある内の一つにすぎないのですがこれだけ発生しており、他の業者やアフィリエイト以外の収益なども合わせると 2 億 7000 万くらいになっているというような計算です。

1 日あたりの収益でいいますと、だいたい 20 万円から 30 万円の間になっていることが多いです。こちらもほとんどほったらかしです。

一度そういう仕組みを作ってしまったので、僕はパソコンに触れたりしなくとも勝手にホームページが働いてくれて、あるいはメールが働いてくれて商品が売れてこれくらい発生しているというような形です。

日給 20 万から 30 万円の内訳なのですが、これらの中には僕自身の講座やサービスなど教材も売上も含まれています。

例えば僕はこれまでこういうサービスをやってきました。



主にアフィリエイトや商品の売り方の解説したサービスです。

例えば、『銀河鉄道プロジェクト』というのはアフィリエイトの通信講座で、月額 4000 円でやっていたのですが累計で 2500 名の方に参加してもらいました。

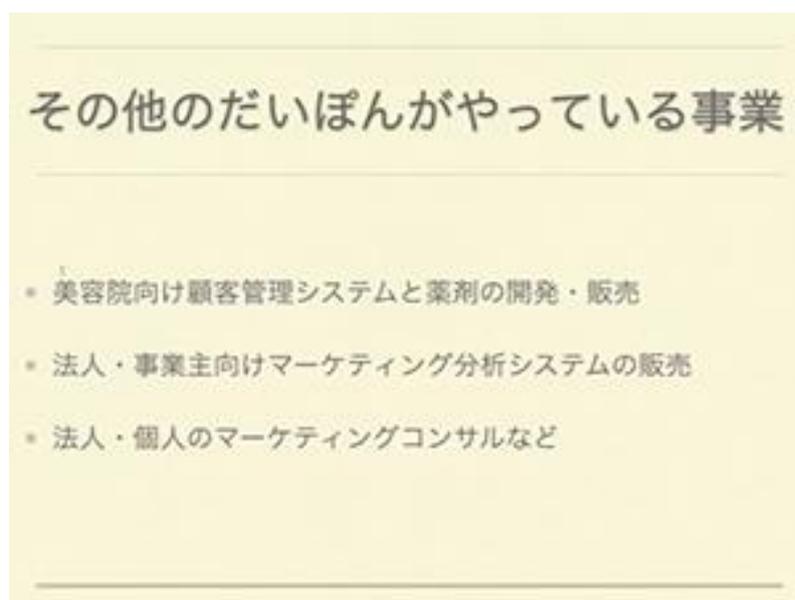
『新世界アフィリエイト』は友人と共同でやっていたのですが、これもアフィリエイトの講座で約 2 万円の買いきりで僕が講師在任中に 5500 名の方に参加してもらえました。

新世界関連のセミナー（『新世界ミリオネアセミナー』）も開催して1万5000円で1700名の方に買ってもらえました。

『扇動マーケティング』というのは商品の売り方を解説した映像集です。そういうものも販売しまして、3万円で2000名の方に買ってもらえたというような形です。

これらは、共同でやっていた方と売上を折半したり広告費を掛けたりもしているので、すべてが利益というわけではありませんが、それでもそれなりの収益にはなります。

このようにいいますと、僕のことをただのアフィリエイトかとか、ただの商材屋かという人もいるのですが、実際はこれら以外にも色々と事業を手がけています。



法人向けのものが多いです。美容院向けの顧客管理システムと薬剤の開発・販売。それから、法人や事業をやっている方向けのマーケティング分析システムの販売。このマーケティング分析システムというのは効果を測定したりやマーケティングの効果を高めるための支援をするシステムの開発・販売です。これは知り合いのシステム会社と組んでやっています。

僕は主に販売戦略などのマーケティングの担当です。

それから、法人個人向けにマーケティングのコンサルティングも時々行っています。どん

な風に商品を買ってあげばいいのかとか、商品の作り方とかなどのアドバイスをやる仕事です。

最近だとオーディオブックの出版社や個人塾や治療院、飲食店やバーなどのコンサルをさせてもらったこともあります。色々やっているという感じですね。

こういう風にアフィリエイトをやったり、教材を作ったり、それを売ったり、あとは法人向けに色々商品を開発したり販売戦略を立てたり、コンサルティングをやったりと、色々やっているのでも凄く僕の事を忙しい人間なのではないかと感じるかもしれませんが、実際は全然そんなことはなく非常に自由度の高い生活を送っています。



例えば週休5日から7日がデフォルトです。1周間の内5日から7日が休みで仕事をしていない、仕事以外のことをしているということです。

もちろん一時的に忙しい時とかはあります。商品の発売直前直後や教材を作っている時、後は販売戦略を詰めている時などです。でも、それらは一回やってしまえば終わりの仕事なので、1年の大半は週休5日から7日のようなゆるいのんびりした生活を送っています。

アフィリエイトはもうほとんどほったらかしですし、教材も勝手に売れていっている状況ですので僕自身今は手を掛けていません。手が掛かったのは作成する時だけです。

それから、法人向けに色々商品を買ったりというのもやっているのですが、商品の開発会議などに僕が参加して色々意見を言ったりしていき、もうまとまったら後は

僕がすることはないので、実際働くのは取引先のプログラマーとかですし僕はただ待っているというような状況です。

販売戦略を立てるときもこういう風に売っていきましょうと僕が言ったらそれを実行するのは取引先の社員の方などですので僕はそれをただ待っていると、結果が出るのを待っているということがしょっちゅうなので、それほど忙しくはない、というか全然忙しくはありません。

コンサルティングというのも毎日やっているのではなく、数ヶ月に1回とかですし、しかも1日2日で終わることが多いので、それも時間は全然取られないということになると僕自身がやることがほとんどないので結果的に週休5日から7日くらいになっているという状況です。



その自由な時間で僕が普段何をやっているかというと、よく旅行をします。

僕は旅行がかなり好きです。ふとどこか行きたいなと思いついてしまったらその日や翌日くらいには鞆持って出かけて、切符買って行ってしまうというような癖があります。

国内が比較的多いですが海外に行くこともあります。

こないだ起業家の友人たちと話をしていたら、誰かが焼肉食べたいということを言い出して、「焼肉食べたい」「どこに行こうか」「じゃあ韓国へ行こうか」というような話の流れに

なり、その場で予約して翌日には出発し焼肉食べて帰るといような、そういうこともしたことがあります。

そんな感じで結構ふらっと出かけることが多いです。

普通の人の旅行と少し違うのは、僕は滅多に帰りの切符は買いません。行きの切符だけ買ってしまい取り敢えず最低限の着替えとパソコンと本とるるぶくらいもって出かけてしまいます。行きの電車や飛行機の中でようやく予定を考えたり、ホテルの予約をしたりすることが多いです。

スケジュールぎちぎちの旅行って僕は嫌いなので、あまりゆっくり見られなかつたり疲れたりするので。基本スケジュールはゆるく、1日1個見たら帰るとか、天気が悪かたり疲れていたりするとホテルに行きごろごろしているということもあります。元々予定になかった場所にふらっと足を伸ばしたりすることもあります。

帰る日は特に最初からは決めません。

疲れたり、見たいものをあらかじめ見尽くしたりしたり、後は地元の友達などと遊びたいとなったときに初めて帰りのチケットを買い帰るといような無計画な旅行が好きです。長いと半月から1ヶ月くらい帰らないこともしょっちゅうです。

なぜそんな旅行がしょっちゅう出来るかという、僕の仕事はインターネットにつながった端末、例えば携帯などがあればほとんど出来てしまうからです。

アフィリエイトもコンサルティングも会議も電話で結構済む話ですし、文章書きたくなったらノートパソコンを開いたり携帯で書いてもいいのでそれでやってしまったりと、旅行先のホテルやカフェなどで全部完結してしまうことが多いです。

だから特に帰る必要もないと、一定の場所にいる必要がないのであちこち巡るといような生活をしています。

自由な日常

■ 金銭的にわりと自由



それから金銭的にもわりと自由な方です。

収入に関しては先ほど触れたとおりなのですが、正直 1 日 10 万円や 20 万円や 30 万円という金額というのは一人で使いきれものではないので、普通に暮らしていれば貯まっていって一方で、将来に関してお金で不安や不足に感じることはありません。

基本的に僕はあまり物欲がない方ですので、知り合いの社長さんなどは時計を買ったりいい車を買ったりいい家を買ったり、キャバクラなどの場所で使ったり凄く高いお酒を飲んでみたりというところでお金を使っている人たちもいますが、元々僕はそこまで物質的な欲望はありません。

腕時計なども僕はよく落としてしまうので、学生時代には 2 本くらいなくしてしまっていて、数千円くらいの安物ではありますがそういう経験もありましてあまり腕時計は付けたくないなというのと、車も東京ではタクシーやレンタカーで十分ですので所有したいなという気持ちはありません。車にそれほど興味ないというのもありますが。

それからキャバクラとかお金払ってまで話したいという欲求もそこまでありませんし、家もありません。

家を持つと場所が束縛されてしまうので、それよりはさっき言ったような日本の好きなのところに好きなだけ滞在するというような、気が向いた時に気が向いた場所に住むというようなそういう暮らしのほうが僕は楽しいので今のところ家とかもいらないうえ。

そうなるほとんど大きくお金が掛かる趣味を僕は持っていないので、そういう点では僕はお金が足りなくなるということはありません。

知り合いなどにはよく「思ったよりも普通の生活をしているね」と言われたりもします。

僕は稼いだお金をどこで何に使っているかという、美味しいもの食べるのは好きですので食費は結構掛かっている方かもしれません。

そのためにも引っ越して、今は家の周りに徒歩数分圏内に美味しいお店がたくさんあるというようなそういう場所に引っ越してもいいので、そういうところにお金使ったりしています。

それから親に仕送りをしています。親がかなり貧乏なので僕が援助しないと暮らしていけない状態なので、それなりの金額を自動で振り込まれるようにしています。

それから音楽をやっているので機材にお金を掛けたりもします。スピーカーや楽器や作曲用のソフトウェアなどそういうところに惜しみなく使っています。あとは部屋を防音にし、プチスタジオ化したりしています。

あとはこないだ地元に戻ったのですが、地元でバイトをしていたときに仲が良かった友達がホームレスになっていまして、行く宛がなくご飯もあまり食べられていないというような状態でしたので東京に連れてきて部屋借りてあげて一人生活を保護してあげているというか見てあげているような状態です、そんな風に人にお金を使うこともあります。

あとは先ほど言ったように旅行とかにお金を掛けるといった感じです。

自由な日常

■ 創作活動(音楽、小説)



もちろんずっと旅行しているのも疲れてしまうので、普段家にいる時には創作活動に時間を掛けたりしています。

先ほど言ったように僕音楽をやっています、音楽学校に通ったり、あとはプロの方にレッスンしてもらったりというように活動しています。特に作曲が好きで、作曲ソフトを買ってずっと作曲していたりしています。

と言ってもまだ始めたのが結構遅かったので、インターネットビジネス始めて自由な時間とお金が出来てしまったので何か楽器でも始めてみようかなと思いギターやベースを買って見たら思いの外楽しくてハマってしまったというような流れです。

なので今はビジネスよりも音楽などに時間やお金を掛けたりしています。

あと小説も僕は好きです。これは書く方も読む方も好きです。学生時代は文芸部に所属していました、そこで小説を書いて賞に応募したりやエッセイコンテストに応募して小さい賞を取ったこともあります。

今でもやはり賞を取りたいなという思いがありまして、時々思いついたらメモを書いたり、ちょっと書いてみたりすることもあります。

例えば志賀直哉という作家がいて、彼は「城の崎にて」という作品を書いているのですが、これは城崎という温泉地が兵庫の方にありましてそこに志賀直哉が怪我をして療養のためにしばらく滞在したというそのときの小説なのですが、それを読んで僕も似たような

ことをやってみたいなと思い城崎の宿に一週間くらい予約して、一人でふらっといって一週間くらい宿にこもって温泉と宿を行ったり来たりしながら小説 1 本書き上げようというようなことを一人でやっていたこともあります。これはその後ボツになっちゃいましたが。

このように旅行したり音楽やったり小説書いたり読んだりというようなことに時間を使っています。

傍から見たらたぶん僕は何をやっているかわからないと思います。ニートのように見えるかもしれませんが一応ビジネスやっていますよということで、自由な日常を送っています。

僕がいったいどうやってこの自由な日常、時間にも縛られず仕事にも縛られずお金にも縛られない日常を手に入れることが出来たかということなのですが、それに至るまでの経緯のようなものを話してみたいとおもいます。



僕は 23 歳のときに、大学 4 年のときにネットビジネスを知り始めました。

普通大学 4 年生というと世間では就職活動まっしぐらです。スーツ着て色々な企業の説明会に行ったり面接したりしていると思うのですが、僕はその間一人でネットビジネスでパソコン叩いていたということです。

ネットビジネスを始めた経緯

■ 極貧(親のパチンコで借金1000万超)



なぜかという当時僕の家庭は物凄く一般的に見れば極貧でかなりの貧乏でした。何故かと言うと親がパチンコ狂でかなりパチンコで借金を作っていました。金額で言うと親戚や消費者金融などを全部合わせると軽く1000万円は超えるという状況でした。

税金の方も滞納してしまっていて、10年以上滞納していて金額的には数百万円とかのレベルに達していたのではないかと思います。

だから毎日督促の電話が鳴り響く状況で、ポストを見れば督促の手紙や一回財産差し押さえ通告も届いたこともありまして、そういうぎりぎりの状態で何とかぎりぎり親戚に助けてもらったり僕や姉のお金で利息を返したりとぎりぎりの生活を送っていました。

ネットビジネスを始めた経緯

- アルバイト掛け持ち。時給720円で皿を洗ったり



僕は当時大学生だったのですが、当然学費などを出してもらえないわけもなく、アルバイトを掛け持ちしながら家の借金の利息を手伝わなければ返せなかったのも、それを払わなければいけなかったのも、アルバイトを2つとかずっとやっていました。

だから普段は大学に行き、大学が終わったら慌てて帰ってバイト行って働いてまた次のバイトへ行って働くという状況で、しかも田舎でしたので時給がとても安いのです。

東京にきて僕びっくりしたのですが、今最低時給で900近い金額ではないですか。僕が当時大学で田舎の鳥取でバイトしていた頃は時給六百何十円とか普通にありました。コンビニの昼は時給680円とかの世界でした。

僕はファミレスでその時働いていて、ここは時給720円で必死に皿を洗うと、休日などは朝入ってシンクに山盛りになった皿を慌てて擦って洗浄液に放り込んで、それを何時間もずっとやると、そして時々調理の方に手伝いにいきハンバーグを焼いたりとかそういうこともしていましたが、とにかく忙しかったです。

でも、深夜の方が時給がいいのでできるだけ深夜に入れるようにして、そうしたら深夜3時くらいまでバイトが続くわけですし、帰ったら3時半とかで翌朝また大学の授業で、徐々にちょっと出られなくなってしまうんですが、そういう生活でした。

とにかく僕は自由が欲しかったのです。

当時大学の友達とかはやはり、それなりに仕送りを貰ったりしてやりたい勉強をしたりサークル活動に励んだり、友達と遊んだり旅行したり恋人と何かしたりという楽しそうな生

活をしていたのですが、僕はといえば大学終わったら慌ててバイト先に向かい、単純労働し貰った少ない給料の大部分を借金の返済に当てると、その繰り返しを延々とループするというような、それがやはり哀しくて、当然欲しい物も買えないし食べたいものも食べられない、たまに外食すると行ってもすき家などに行き牛丼にタマゴを乗せるかどうかを悩むレベルで暮らしていました。

僕はやはり友達と遊びたかったし、小説家になりたいという夢もあったし、旅行も当然したいと、あらゆる選択肢が限られていて、お金もないし時間もないので、とにかく自由になる方法はないかなとよく考えていまして。その時たまたまインターネットで、インターネットビジネスと言うものの存在を知りました。



個人でもパソコン一台ネットがあればビジネスが出来てしまう、簡単にお小遣い稼ぎや副業が出来るという話でしたので、これであれば僕も出来るのではないかと、貧乏すぎて大学も休学してしまいましたので時間が思わず少し出来てしまいましたので、その空いた時間でインターネットビジネスをやろうと思ひまして、色々ブログなどを見て調べ教材を買ったりして挑戦してみました。

始めてやったのがせどりというもので、これは古本の転売なのですが、ブックオフに行きその棚の本を調べ、Amazonなどでブックオフで売られている価格よりもAmazonの価格の方が高いというときもあるので、そういう本をピンポイントで仕入れてAmazonに出品するというようなビジネスをやりました。

あともう一つ別のアフィリエイトですが、アフィリエイトさんのブログを見つけましてその人は凄く自由な生活を送っていました。

旅行しながらたまに記事を書いたりメール書いたりして、月収 100 万円稼いだというように、そういうのに僕も惹かれてしましまして、僕文章書くのは先ほど言ったように好きなのでこれなら僕も向いているのではないかと思ひやってみようと思ひました。

ということでせどりとアフィリエイトの2つをスタートしてみました。

しばらくはバイトと並行で、昼はとにかくバイトをしてレジ打ちや皿洗ひをして、帰った後やバイトのない日には、インターネットビジネスに全部の時間を費やすというやうなかなりストイックな時期を経まして。半年くらい続けたところ月収 100 万円を一気に越えてしまひました。これは最初僕もかなり驚きました。



そもそも僕が最初インターネットビジネスを始めた動機は、自由になるお金を少しでも増やしたいというやうな、出来ればバイトの時間を減らしたい、あわよくば親の借金も返せたらいいなくらいの感覚でやっていたのですが、そしたらせどりの方が結構売れ始めまして。

その情報発信などをブログに書いていたりすると、そっちでも読者さんが増えてきて商品がぼろぼろ売れるやうになり、最初月数万円とかでしたがそれでも僕にとっては大きな金額でしたので、「今月 4 万も稼いだ」「今月 8 万も稼いだ」と喜んでいたら、倍々ゲームのやうな感じで増えていき、いつの間にかバイト先の店長の収入を気づけば越えていて。

これはバイト辞めればもっと増えるのではないかと考えバイトも辞めて、それまで入ってきたインターネットビジネスの収入や貯金もビジネスの投資に回して、ノウハウ買ったりセミナーに参加したりと色々やり、ネットビジネスをずっとやっていたら半年ちょっとくらいで月収 100 万円という金額を超えてきました。これはもう僕の理解を越えるような感じで、当時の価値観が本当に崩壊してしまいました。僕もびっくり、親もびっくりという感じでした。

稼げている内にとにかく借金を返さなければと、利息だけを返す生活を終わらせなければということで、毎月入金があればすぐに ATM に行きお金を下ろし、札束を親に渡して、親がそれを消費者金融の窓口や ATM に持って行き返済するというような生活を 1 年位続けていました。

それでやばいところの借金を返し終わったと思ったら税金の滞納がありましたので、それも何百万単位でしたのでそちらの返済が始まり、1 年半くらい掛かりました。

月収 100 万円を超えても 1 年半くらいは気が休まらないというか、借金のマイナス状態というような状況でした。

ようやく全部綺麗になって親も安心したというか、のんびりした生活を送れるようになり、それで僕もちょっとして東京に出てきて自由な生活を始められたという感じです。

ネットビジネスを始めた経緯

- 5年以上月収100万超を持続。多いときは月収1000万超える月も



インターネットビジネスが大変なのは最初なので、最初の凄く大変な時期を乗り越えてしまえばあとは楽になっていく一方ですので、徐々に仕事の時間を減らしていき最終的には今言ったような週休 5 日のような世界になっていたのですが、収入も順調に伸びまして、24 歳位のときに月収 100 万円を超えてから 5 年間ずっと月収 100 万円を下回る月はありません。

そしてその内、僕のノウハウをお金払ってでも知りたいという方も増えてきたので、一つ教材でも作ってみようかというような感じで教材を作り発売してみたところ、一気に凄く売れまして。多い時には月収 1000 万円を超える月も出てきたりというようになりました。

せどりの方は早々に見切りをつけ、あれは肉体労働なので中々自由にはなりませんので、それよりはブログやメールマガジンなどでお金が入ってくるアフィリエイトの方が体力的には辛く無いですし、ほったらかしのようにもできるのでそっちに力を入れようということで、せどりは最初の 1 年くらいで辞めてずっとアフィリエイトとたまに教材を売ったりで食べてきています。

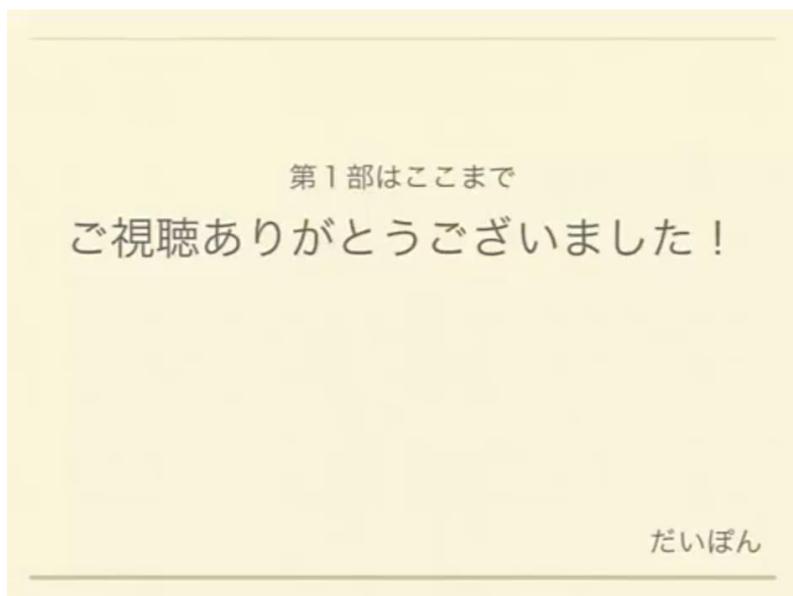
それで 5 年間累計で 2 億 7000 万以上と、今 5 年以上経っているので 3 億円くらいの売上になっていると思います。

本当に人生が逆転してしまったような感じですね。僕もここまでこんな風になるとは数年前には夢にも思っていませんでした。

学生時代には自分は会社員になるとばかり思っていたので、小説家になるかだめだっ

たら会社員になろうという感じでやっていたので、まさか自分が起業なんて、ビジネスなんて世界に飛び込んでこんな金銭的に大きなものを稼げるようになり、しかも時間的にも自由というような生活が手に入るとは想像もしていませんでした。

インターネットがなかった時代にはありえないことですので、本当にラッキーな時代に生まれてきたんだなあと思っています。



長くなってしまいますので以上で一旦第一部を終わりたいと思います。
次回からいよいよ僕がやっているビジネスについて具体的な話をしていきたいと思いますので楽しみにしておいてください。それでは失礼致します。